

【情報公開文書】

2024年1月23日作成

Ver.6

研究課題名	デジタルスキャナーを用いた細胞診診断の比較研究
所属（診療科等）	長崎大学医歯薬学総合研究科 病理学
研究責任者	福岡 順也（教授）
研究機関	<p>本研究は長崎大学病院 病理診断科病理部を中心に2施設で実施します。詳しい研究機関についてお知りになりたい方は下記の「問い合わせ先」までご連絡ください。</p> <p>《研究代表機関》 長崎大学病院 長崎大学医歯薬学総合研究科 情報病理学 教授 福岡 順也</p>
研究期間	長崎大学病院長許可日～2025年3月31日
研究目的と意義	<p>本研究では、細胞診検査に用いられるスライドをデジタルスキャナーで撮影し、ガラススライド標本の診断とデジタル化された標本との間での観察者間での一致率を調べます。</p> <p>デジタル化された細胞診の画像とガラススライド標本との診断において、診断の一致率に差がないとなった場合には、細胞診も病理診断同様にデジタル化で診断されることが可能になります。デジタル画像は、遠隔診断を容易にすることが可能で、難解な症例に関してはその分野の専門医にコンサルテーションを行うことも容易になり、より正確な診断を下すことが期待されます。また、在宅診断を可能にすることで社会のニーズに応えることが可能になります。</p>
研究内容	<p>●対象となる患者さん 2015年1月1日～2019年12月31日の間に長崎大学病院病理診断科にて組織学的に確定診断された患者さんの以下の細胞診検体を対象とします。 「婦人科（子宮頸部）」「泌尿器科（尿）」「体腔液（胸水・腹水）」を対象とします。</p> <p>●利用する情報／試料 診断に使用した保存されている「細胞診診断の診断情報、病理デジタル画像（氏名欄が削除されたデジタル化画像）」に加え、日常の診療で得られる各種の臨床情報（性別、年齢、採取部位、臨床経過）などを対象といたします。また、共同研究機関であるPHC株式会社に細胞診のガラス標本による診断と、スキャン画像による診断を比較検討し、その一致・不一致の原因を共同で検討するために細胞診標本の画像データ、診断情報、解析情報を暗号化したハードディスクドライブにて送付します。</p>

	<p>●研究の概要・方法</p> <p>細胞診の検体をデジタルスキャナーで撮影します。それらを、ガラススライドによる診断とデジタルスキャナーによる撮影されたデジタル画像との間での、診断者間での診断一致率を評価します。</p>
問い合わせ先	<p>【研究担当者】</p> <p>氏名：田中 圭 長崎大学医歯薬学総合研究科 情報病理学 住所：長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号 電話：095 (819) 7055 FAX 095 (819) 7562</p> <p>【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）長崎大学病院 医療相談室 住所：長崎県 長崎市 坂本 1-7-1 電話：095-819-7200 受付時間：月～金 8：30～17：00（祝・祭日除く）</p>